



りんどう通信

2018年
2月



発行：暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」



地域に広がる「暮らしのサポートセンター」

竹田市経済活性化促進協議会 児玉 誠三

平成24年9月、暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」が誕生して早くも3年半を迎えようとしています。今では直入「ゆのはな」、荻「しらみず」、竹田南部「あけぼの」、竹田北部「双城」と5地区に設立され、地域のみなさんの手によって「ちょっと困り」の生活支援サービス及び広場（サロン）が定期的開催されています。（竹田西部「なんせい」、竹田東部「陽だまり」は設立準備中）すでに拠点を持つサポートセンター（以下くらサポと称します）では地域の寄り合い場として利用され、今後の展開が期待されています。



介護保険制度の改正と地域包括ケアシステム

当初は高齢者の社会参加を促し、地域のコミュニティの再生と小さなビジネスによる持続可能な仕組みで高齢者の生きがいの場づくりとして取り組んだものですが、全国的な課題である「超高齢社会」の対応として、介護保険制度が改正され、要支援1、2の軽度の対象者が市町村の事業へと移行されることになり、国は介護予防や生活支援の担い手をNPOやボランティアなどにも委ねるとしたため、「くらサポ」の取り組みがにわかに注目を浴びるようになりました。国が示す地域包括ケアシステムとは医療・介護・予防・住まい・生活支援などを一体的に進めようとするもので、竹田市においても、行政の各課を始め地域包括支援センター（つるかめ）や社会福祉協議会、地区社協、活性化促進協議会などによる具体的な連携が深まっています。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続ける事が出来るよう様々な取組が始まっていますが、市内17地区で開催又は開催が計画されている「よっちはなそう会」又は「寄ってはなそう会」はこれまでの福祉関係者のみでなく、地域の様々な人々の構成により地域づくりの視点でより良い地域づくりを目指すものです。



全国から注目される住民主体の「暮らしのサポートセンター」

「りんどう」はくらサポの第1号拠点であり、官民連携による模範的な実践の場として毎月全国から多くの視察が訪れている事を地域の皆様はご存知でしょうか、自分達で出来る事を互助・共助の精神で日々の活動に取り組んでいます。活動会員の確保や組織の強化など課題はたくさんあります。特に今年の初夏には久住地域の75歳以上の高齢者を対象とする「生活課題実態調査」を実施する予定です。3月中には久住地区を除く全地域で調査が終了しますが、この調査は地域の高齢者の実態を聞き取りにより詳細を把握するもので、これによるデータは行政や社協、くらサポの活動などに活かしていく貴重な資料となります。地域住民による支え合いの活動共々、皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。地域の皆様には是非「りんどう」にお立ち寄り頂き、ご意見、ご感想などをお聞かせいただければ幸いです。



謹んで初春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。今年の干支は丙申です。丙の意味は「盛ん、明らか、強い」と「困い」という表裏の意味があるそうです。つまり今年は積極的に活発に行動していかないと乗り遅れる年であると同時に、ただ前に突き進むだけでは袋小路の困いに迷い込み衰弱し、後にも先にも動けなくなる、そういう明暗両方を併せ持った年回りだと言われていています。

今年一年**健康・安心・安全・信頼・楽しく**をモットーに、地域に密着しより親しまれる「りんどう」を目指す所存です。本年も変わらぬご支援と皆様のご健康とご多幸を会員一同心よりお祈り申し上げます。



雪っこカーニバルのお手伝いに参加しました



昨年12月に、恒例の雪っこカーニバルが催されました。公民館の2階では、昔の遊びとして、お手玉、おはじき、あやとり等の遊びを担当しました。一生懸命に覚えようと、何回も何回も繰り返し習いに來るので、教える方も大変で、自分達も勉強になり、汗が出る程でした。子どもさんはもとより親御さんの方も、一生懸命になり、覚えて帰られました。覚えて帰った子どもさんの顔を見て、充実感を覚えたようにうれしかった数時間でした。

会員を募集しています♪

現在りんどうでは、暮らしのちょっと困りを支援して下さる方(有償)や、寄り合い場のお手伝いをして下さるボランティアさんを大募集しています!空いている時間にちょっと、の活動で構いません。ご協力よろしくお願いいたします。まずは、お越しいただくか、お電話をいただくか、お待ちしております。

知っていますか??

りんどうには、ホームページがあります。行事があった時や普段の様子などを不定期ですが、更新しています。他のくらすポの話題も見ることができるので、ぜひ一度のぞいてみて下さい☆

<http://taketa-kurasapo-kujyu.org/>

〒878-0201

久住町大字久住5975-10

☎76-0770 代表:小野朝男



りんどう